

豊明市教育委員会 会議録
「定例会 平成２９年１２月」

平成２９年１２月２２日（金）午後２時３０分豊明市教育委員会１２月定例会は、豊明市役所東館３階教育委員会室に招集された。

１ 応招委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	伏 屋 一 幸	教育長職務代理者	：	市 野 光 信
委 員	：	青 山 佳 代	委 員	：	久 留 島 夕 紀
委 員	：	長 山 加 代 子			

２ 不応招委員は、次のとおりである。

な し

３ 出席委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	伏 屋 一 幸	教育長職務代理者	：	市 野 光 信
委 員	：	青 山 佳 代	委 員	：	久 留 島 夕 紀
委 員	：	長 山 加 代 子			

４ 欠席委員は次のとおりである。

な し

５ 会議事件説明のため出席を求めたものは、次のとおりである。

教 育 部 長	：	加 藤 賢 司	学 校 支 援 室 長	：	下 出 修 史
学 校 教 育 課 長	：	馬 場 秀 樹	生 涯 学 習 課 長	：	高 木 安 司
図 書 館 長	：	糸 和 広			

６ 本会の事務に従事したものは、次のとおりである。

事務局（課長補佐）後 藤 明 紀、
事務局（主事）箕 浦 佳 代、事務局（主事）近 藤 菜 保

本会事件は、次のとおりである。

議案

- （１）平成３０年度儀式等について
- （２）平成３０年度豊明市文化会館の年間開館日等について
- （３）平成３０年度豊明市福祉体育館開館日について
- （４）双峰小学校・唐竹小学校の統合について
- （５）豊明市教育支援センターの通称名（案）について

報告

- （１）平成３０年度就学児童・生徒の教育措置について
- （２）平成３０年豊明市成人式の開催について

(3) 教育委員会後援申請について

開会宣言 午後２時３０分、１２月定例教育委員会の開催を宣言。

会議録承認 １１月定例会（１１月１６日分）の会議録について、承認する旨確認。

教育長 それでは、私の方から先回の教育委員会後の行事などの報告をいたします。まず、教育委員の皆様におかれては、先月に引き続き、今月も豊明中学校をはじめ４校の学校訪問をしていただき、ありがとうございました。また、先日は朝早くからご集合いただき、唐竹小学校の通学路から双峰小学校まで歩いていただき、ありがとうございました。一番遠いと言われている間米下と間米上の２か所から歩いていただき、双方とも約２０分余りで到着することがわかりました。今後の通学区域や方法を考える上で、大変参考になりました。さらに、１９日には、学校統合の関係で双峰小学校に出かけていただき、校長先生及び教頭先生と施設の課題や、ＰＴＡ組織、子どもの交流、体操服や帽子などの持ち物などの対応について意見交換をしていただきました。青山委員がご欠席されたため、若干その中身に触れたいと思いますが、統合を実施した場合、施設面の課題としては、教員が２０名近く増えることによる、職員室の改修の必要性や駐車場の確保、また、普通教室が増える分、現状の特別教室の再配置や学年室の数の確保、さらには、両校の特色を生かすための新たな取り組みを行う教室の確保などについて、整理していく必要があることが確認されました。全体の教室数としては収まると思われますが、詳細なレイアウトを今後学校と相談しながら作っていくこととしました。また、ソフト面についても話し合われ、ＰＴＡ組織については、新たな学校として開設するためのＰＴＡの新規約の作成が必要であること、さらに教育内容として新設校の教育目標等、学校経営に関する諸計画を作成しなければならないこと、統合に向けた子ども同士の事前交流の方法などについて話し合われました。詳細は、後日事務局でまとめ、委員の皆様にお配りし、確認していただきたいと思います。次に、イベントの参加についてですが、１２月２日に行われました愛知駅伝には、久留島委員も応援に駆けつけてくださり、ありがとうございました。結果は２５位ということで、昨年の１７位からは順位が下がりましたが、選手の皆さんは一生懸命頑張ってくれたと思います。次に、１２月６日に美術協会の表彰式があり、出席してまいりました。今回の表彰は、市制４５周年及び美術協会設立４０周年を記念し、「豊明を描こう」という企画の優秀者への表彰でありました。このたびは市民の方から三崎水辺公園やナガバノイシモチソウ、曹源寺の山門、高德院、大脇梯子獅子など、豊明の文化や、作者の好きな場所について、１０３点の出展がありましたが、市民の皆様が自分の住んでいる街が好きで愛着を持っていることが、多くの作品から感じ取れる立派なものばかりでした。郷土愛を感じる良い企画だったと思います。次に、１２月１１日にはコープあいちとよあけ「平和の会」の方々と平和教育についての懇談会ということで、下出室長にも同席してもらい、学校現場での平和教育への取り組みや、今後の方向性について意見交換をいたしました。次に、１２月１４日に外国籍の日本語及び学習支援をしている、ＮＰＯ法人プラス・エデュケートの代表の方の市長への表敬訪問があり、同席いたしました。このたびは、外国人の子どもに対する支援で、愛知県の国際交流協会から表彰を受けたことでの訪問でありましたが、代表の方のお話を聞き、改めて外国籍の子どもの支援の重要さや、支援する側のプログラムの一貫性など今後の課題も多々あることが明確になりました。限られた予算の中ではありますが、今後とも協力し合って、少しでも子どもたちの日本語の理解が進み、楽しく学べる環境を整えていきたいと思いました。私からの報告は以上ですが、ご意見ご質問等がありますでしょうか。（なし）

議 事 の 経 過

教育長 それでは議事に入ります。議案（１）「平成３０年度儀式等について」ご説明をお願いします

す。

学校支援室長 （資料第 1 号に沿って説明を行う。）

教育長 今回の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）愛日地方教育事務協議会に参加しておりますが、授業時間を確保するため、三河地区のほうでは小学校の入学式と始業式を同日に行えないかという案が出ておりました。しかし、入学式は 9 年間の義務教育の始めの日で非常に重要であり、入学式と始業式を同日に行いますと、保護者が先に帰り、入学した子どものみ始業式に残ることになってしまうので、尾張地区では入学式後は家族と一緒に帰宅していただき、後日気持ちを新たに始業式を行ってもらえればよいという議論になったかと思います。議案（１）「平成 30 年度儀式等について」承認される方は挙手をお願いします。（全員挙手）それでは、承認いたします。続きまして、議案（２）「平成 30 年度豊明市文化会館の年間開館日等について」説明をお願いします。

生涯学習課長 （資料第 2 号に沿って説明を行う。）

教育長 今回の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）議案（２）「平成 30 年度豊明市文化会館の年間開館日等について」承認される方は挙手をお願いします。（全員挙手）それでは、承認いたします。続きまして、議案（３）「平成 30 年度豊明市福祉体育館開館日について」説明をお願いします。

生涯学習課長 （資料第 3 号に沿って説明を行う。）

教育長 今回の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）議案（３）「平成 30 年度豊明市福祉体育館開館日について」承認される方は挙手をお願いします。（全員挙手）それでは、承認いたします。続きまして、議案（４）「双峰小学校・唐竹小学校の統合について」説明をお願いします。

学校教育課長 （資料第 4 号、基本方針 7 に沿って説明を行う。）

教育長 今回の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）双峰小学校では、以前から 1 年生から 6 年生の交流ということで、「やまびこ活動」を行っており、この活動を継続することで学年の壁を越えて子どもたちの繋がりができます。一方、唐竹小学校では、「唐小魂」で子どもたちが太鼓の演奏をみんなでいき、心をつにしていこうという活動が行なわれております。我々も両方の伝統を続けていけるように、協力していきたいと思います。さらに、遠足や運動会など学校行事を通じた交流を、統合前に行なうのはどうかという意見が出ています。交流を行う対象の学年について、3 年生以上は統合の前に卒業するので、1、2 年生を中心に対象とするのか、それでは規模が小さいので全学年で交流を行うほうがいいのか、そのようなことを踏まえてご意見をいただけたらと思います。

委員 学年ごとで交流を行うのもいいと思いますが、全学年で行うのもみんなが全体のボリュームを把握でき、統合した時のイメージができるので、両方のパターンで行ってもいいのではないかと思います。

教育長 行事などで両学校全学年の交流は可能でしょうか。

学校支援室長 例えば、運動会の会場を、平成 31 年度は唐竹小学校、平成 32 年度は双峰小学校、平成 33 年度は統合というように、双方の小学校で運動会を行うのも可能かと思われます。また、

運動会の起案は各学校が作成しますが、両方の学校の先生方が内容を理解した上で、あらかじめ協議をして、プログラムの順や係分担を決めていけば、両学校全学年の交流は可能かと思います。

委員 3年かけて行えば、焦らず行事の引継ぎもできると思います。

学校支援室長 運動会で行う伝統行事である「唐小魂」は、5、6年生が太鼓に合わせて表現をするマスゲームのようなプログラムになります。両学校の交流で運動会を行ったときに、伝統行事について知ったり興味を持つ機会になるのではないかと思います。

教育長 運動会の練習は別々に行っても、当日合同で実施することは可能でしょうか。

学校支援室長 可能だと思います。

教育長 その他、ご意見ご質問等ありますか。(なし) 各学年または全学年両方で行事を行なってはどうかという意見が出ました。学年にとらわれず全学年で行事を行えば、統合した時の想像ができ、また双方の学校について知ることができると思います。

委員 1、2年生での交流を想定しておりましたが、全学年で行事を行えば統合した時のイメージができ、またお互いの学校について知ることができるので、面白い提案だと思いました。

教育長 あまり負担がかからず、全学年で行うことが可能であれば、学年にとらわれず全学年で交流できると思います。また、保護者の交流についてですが、PTAの関係で新しい規約を作成しなければなりません。役員の選出方法、会議の回数など、両学校では別々の規約に基づいて運営しているので、今後どのように運営していくか統合する前に在籍している保護者の方が作成していくことになります。そのため、保護者の交流も必要になるかと思われますが、具体的に交流を進める方法などについてご意見をお願いいたします。

委員 役員の選出は、高学年の保護者から選出されているのでしょうか。

学校支援室長 できるだけ高学年の保護者から選出されているかと思われます。

委員 私も子どもが小学校2年生のときに役員になったのですが、可能であれば高学年に関わらず、全学年の保護者から役員を選出できれば、統合前と後の保護者が混在すると思います。

委員 総会の時に残られる保護者が少ない学区でしたので、交流など計画があっても難しいかと思います。将来のために明確な規約を作成すれば、それに従って決定していくと思われます。

教育長 PTAの役員だけでも交流していただく機会を設けて、教育委員会がPTAの規約の雛形を数例提出し、それをもとに意見を求めていくのもいいかと思います。

委員 PTA総会は年間に4、5回ありますが、回数を増やすのではなく、その中の1回を合同で行なうようにすれば抵抗がないかと思われます。

教育長 PTAの役員会を一緒に行ったり、開催場所となる学校を変えて交流してみたりするのもいいかと思います。

学校支援室長 6年生が修学旅行に行っているときに、全学年の保護者に対して、給食の試食会を各学校で行っております。例えば、この会を唐竹小学校と双峰小学校で開催場所を変えて合同で

実施し、両校の保護者が交流するのはどうかと思います。そこでは栄養教諭の方が給食の栄養について話されますが、それを聞きながら給食を食べるのも可能かと思います。

委員 家庭教育学級においても合同で行い、保護者の交流ができるといいかと思います。

教育長 方針が決定しましたら、生涯学習課も同じように交流を行うといいと思います。事前に保護者の方々が面識あれば活動し易く、PTAの規約も決定していかなければならないので、できるだけ統合の準備を進める中で交流できればと思います。やまびこ活動、唐小魂以外の両校の行事で残していくものはありますでしょうか。

学校支援室長 主にこの2つかと思います。

教育長 今度、唐竹小学校に訪問した際、一度伝統行事について確認したいと思います。市長部局のほうでも、伝統行事は引続き行う必要があり、教育環境についても小規模校の良さが生きるような中規模校にするという基本計画になっております。教育委員会でも、継承されてきた伝統的な活動を引継ぎ、事前に両校の子ども及び保護者の交流も必要、さらに今まで各学校で行われてきた交流も生かしていけるよう話をさせていただきました。具体的なことについては、来年度以降細かく決めていくことになります。大きな方針としては、今お話をさせていただいた活動、給食の試食会や家庭教育学級を合同で行なうなど様々な方法があります。この件につきまして、行事を継承し充実させることは、統合しても可能であるということで、教育委員会の結論になりますが、その他にご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして基本方針8「両校の児童の精神的なケアについて」説明をお願いいたします。

学校教育課長 (資料第4号、基本方針8に沿って説明を行う。)

教育長 現在、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーで対応しております。統合検討委員会の中では、これを手厚くすべきではないかという意見がありましたが、実際子どもたちが、統合後に悩みを抱えるかは現段階では不明であるため、最初から人員を配置する計画を立てるべきなのか、準備はしておいて、話が出てから人員を調えるのか迷うところではあります。人を雇ってしまい、仕事がないということも考えられますので、どのように運用していくべきかご意見をいただけたらと思います。

委員 他市町ではどのくらいの人が配置されているのでしょうか。学校を統合した市では、初めから人員を充てたかどうかを調べてみるといいと思います。また、「統合前後で愛知教育大学に協力を依頼し、子どもたちのカウンセリングを充実させる」とありますが、どのように協力を依頼するのでしょうか。

学校教育課長 統合検討委員会のメンバーに愛知教育大学が入っていますが、統合検討委員会で具体的にどのように依頼をするかはまだ把握できておりません。先進地の状況を調査させていただき、必要性や人の配置について具体的に調査をしていこうと思います。

教育長 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置や愛知教育大学への協力の依頼については、調査して次回の教育委員会で報告したいと思います。続きまして、基本方針9「現在の唐竹小学校の統合後の利用について」説明をお願いいたします。

学校教育課長 (資料第4号、基本方針9に沿って説明を行う。)

教育長 毎週のようにグラウンドで野球やサッカー等を行っているのを、急に中止にするようなこ

とはないと思います。基本的に建物については、歴史民俗資料室を教育委員会で利用させていただけるようお願いしたいと思います。残りの施設については、地域の方にいつでも利用していただけるような会議室にしたり、現存の保育所や児童館、集会所をやめて、唐竹小学校の跡地に集約するなど集約型になると思います。その際、市役所の様々な課が所管する団体などが使うようになりますので、どこが管理をするのかを決定しなければなりません。その中で教育委員会では歴史民俗資料室を利用する以外に、その他に何か使用したいという案があれば、市長部局からの跡地の利用についての住民説明会などを行なう際に、事前に伝えていきますので、ご意見をいただければと思います。

委員 唐竹小学校の駐車場は、現在どのくらいあるのでしょうか。

学校支援室長 唐竹小学校は、正門から入ったところに１２、１３台駐車できます。裏側の歴史民俗資料室側にも同じくらいあるので、合計２４、２５台くらいだと思います。

委員 複合的な公共施設にするのであれば、唐竹小学校の近くはバスも通っていないので、アクセスしやすい環境に整備していただけると助かります。その上で、子育て関係の施設があると良いです。例えば、大口町には、保育園内に子育て支援センターがあるのですが、私はそれをイメージしました。それから、豊明市には福祉避難所はあるのでしょうか。

学校教育課長 はい、保育園などです。

委員 跡地を福祉避難所としてもアピールするといいと思います。しかし、アクセスが悪いので、やはり駐車場が必要かと思います。

学校支援室長 農園や田んぼのような所を整備すれば、さらに１０台以上駐車できますし、駐車場の整備は可能であると思います。

委員 福祉避難所と通常の避難所にし、平時から有事まで利用できるといいと思います。

委員 新聞記事で災害があったときに障害のある方の避難所がなく、かなりの方が自宅で我慢をしていたという記載があったので、子どもに特化せず、幅広い福祉があるといいと思います。

教育部長 教育委員会として多様な意見を持つのはいいことだと思いますが、福祉や子育て、防災部門など、各々の部門で欲しい施設があると思います。所管としては市長部局になるので、教育委員会としてこのような意見があるという提示をさせていただくのがいいと思います。

委員 プールやグラウンドの使用の申請は、教育委員会になるのでしょうか。

教育部長 どこが管理するかということになります。様々な担当が入ってくると学校自体を一元管理できなくなり、縄張り意識が出て難しくなるので、全体を管理するところが必要になってくると思います。地元の方をお願いをして、全体を管理する方法もあります。

委員 窓口が沢山あるより、統一しないと誰に聞いていいのか分からず混乱するので、窓口を一本化したほうがいいと思います。

委員 双峰小学校にある文化財についてですが、歴史民俗資料室へ移動させる際、整理はされるのでしょうか。

教育部長 スペースは限られていますので、このタイミングで文化財も整理し、場所を確保する必要があると思います。

委員 文化財もせっかくあるのなら、ただ置くだけではなく、みんなの目に触れるようにしないと意味がないと思います。

教育長 出土遺物など様々な文化財がありますので、今のまま移動するのではなく、再整理をしたほうが良いと思います。

委員 一つ質問ですが、プールは今後どのように利用されるのか、考えていることがあればお伺いしたいです。

教育部長 プール開放をしていた3つの小学校のうち、沓掛小学校は今年度から中止し、民間のプール施設をお借りしました。来年度の予算の中では、同じく2校を開放しますが、開放する日数を減らす予定です。全体的に小学校のプール開放事業は縮小傾向にあります。そのような中で、唐竹小学校のプールが使用可能であれば、2校のプール開放を中止し、唐竹小学校のプールを使用することも視野に入れてもいいと思います。

教育長 12月議会で一般質問があり、「プール開放が減っているのもっと利用しやすく、魅力あるものにするように」などの意見があり、教育施設をそのようにすることはできませんが、独立してしまえば、娯楽施設としてそのような取り組みをしても面白いかと思います。実現できるかは別として、3月あたりに保護者に説明する際に、教育委員会としてどのような意見を持っているかを説明できるようにということで議題にさせていただきました。続きまして、基本方針10「中長期計画について」説明をお願いいたします。

学校教育課長 （資料第4号、基本方針10に沿って説明を行う。）

教育長 市長部局としては、新設校については建て替えの時期までは新たな統廃合は行わない計画となっております。豊明中学校が一番古い建物で、建て替えの時期が2049年の32年後であり、それまで統廃合は行わないということになります。一昨年の2月に教育委員会から市長に、双峰小学校と唐竹小学校は早急に統合を行ったほうがいい、その他全体の教育環境を整えるにあたり、豊明中学校を建て替える時期に、豊明中学校区で小中一貫校を作る、さらに栄小学校、舘小学校については統合してはどうかという提言をしました。この件と中長期計画の整合性という意味で、統廃合については、建て替えの時期に考えるということになります。豊明中学校の学区は、三崎小学校と、双峰小学校と唐竹小学校の2校を統合した小学校と、大宮小学校の3校が新しい小学校で、1200人くらいの児童数になります。豊明中学校も1200人くらいになります。中学校も3校か2校かという話にもなりますが、教育委員会としては3校という話で考えております。RC造（鉄筋コンクリート）は、使用年数が80年となっておりますが、校舎の老朽化や新しい基準で建て替えの時期が早まるかもしれません。現時点では、建て替えの時期に合わせて統廃合を考えるという方針となっております。その他にご意見ご質問等ありますか。（なし）では、教育委員会としては原則建て替えの時期までは、新設校において新たな統廃合の検討を行わないことにします。この件については、まだ結論が導かれなくても良いと思います。また、教育委員会の中で小中一貫校の必要性や実施時期など議論がされていないので、後々の教育委員会で行うこととなりますが、現時点では市長部局の考えている方針でよいという結論になります。では、続きまして、基本方針11「事後評価について」説明をお願いいたします。

学校教育課長 （資料第4号、基本方針11に沿って説明を行う。）

教育長 この事後評価は、具体的な記載になっており、初年度は学期単位で児童と保護者、教員にアンケートを行い、それ以降は年に1回行います。また、この事後評価を何年続けていくかも検討しなければなりません。例えば、事後評価を3年間行い、その時点で以前と比べ、教員の多忙化も解消され、それによって子どもの学習環境も改善し、さらに学力の上昇傾向があるということがあれば、全ての小学校に35人学級を広めていく方向になっていくと思います。教育委員会でアンケートを作成し、事後評価を行うことについてご意見ご質問等ありますか。

委員 統合前にもアンケートを行った方が比較しやすいと思います。比較できたほうが、今後他の小中学校で統合する際にも、参考にすることができると思います。

教育長 児童、保護者、教員の3者に対するアンケートの設問をよく考えなければならないと思います。子どもが不安がることや、通学路が遠くなり危険であるといった子どもに対する心配から、統合への反対意見が出ています。教員に対しては保護者から特に意見はありませんが、教員には多忙化に関するアンケートを行うことになると思います。

委員 教員にとって学級が小規模がいいのか、中規模がいいのかアンケートを行うのも良いと思います。

教育長 人事異動がありますので、統合前と後でアンケートを行う教員が同一の方にはならないかもしれませんが、比較するということになります。

委員 中規模であっても1学年の子どもの数が少なければ教育成果が上がり、教員の仕事も減少し研修等も行きやすくなったなどの成果が出れば良いと思いますので、教員の意見も聞きたいと思います。

委員 事前、事後のアンケートは、小学校低学年も行うのでしょうか。低学年だと、簡単なアンケートでないと意味が分からないと思います。

教育部長 年に2回行うQ-Uアンケートは、学級に対する満足度や意欲の尺度を確認できます。統合する前と後の学力を比較したり、学力検査からも客観的な数値として把握できると思います。

教育長 今の話から全学年の児童、保護者と教員にアンケートをとることができそうです。Q-Uアンケートで学校の居心地も分かり、CRTやNRTで学力の動きも分かります。CRTやNRTは全学年対象でしょうか。

教育部長 CRTが小学校、NRTが中学校で、全学年で行います。

教育長 教育委員会として、統合前と後で、全学年の児童と保護者と教員を対象にアンケートを行い、比較できるようにするということとしたいと思います。その他にご意見ご質問等ありますか。（なし）では、続きまして、議案（5）「豊明市教育支援センターの通称名（案）について」説明をお願いします。

学校教育課長 （資料第5号に沿って説明を行う。）

教育長 今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）では、議案は以上となりますので、報告に移ります。報告（1）「平成30年度就学児・生徒の教育措置について」説明をお願いします。

学校支援室長 （資料第 6 号に沿って説明を行う。）

教育長 今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委 員 小学生について、通常学級から特別支援学級へ変わることは多々あるのでしょうか。

学校支援室長 多くはありませんが、学級担任や教務主任から保護者へ話をして、やはり特別支援学級のほうがいいということで転籍される児童はいます。一方、特別支援学級から通常学級に変わる児童もいます。どこかに 1 つ籍を置くことになります。

委 員 「未定」になっている方は、いつまでに学校が報告するのでしょうか。

学校支援室長 遅くとも 2 月末までにします。

教育長 他にご意見ご質問等ありますか。（なし）続きまして、報告（2）「平成 30 年豊明市成人式の開催について」説明をお願いします。

生涯学習課長 （資料第 7 号に沿って説明を行う。）

教育長 今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委 員 昨年より新成人の数は減っているのでしょうか。

生涯学習課長 若干減っております。出席者は、毎年 8 割程度になります。

教育長 その他、ご意見ご質問等ありますか。（なし）続きまして、報告（3）「教育委員会後援申請について」説明をお願いします。

生涯学習課長 （資料第 8 号に沿って説明を行う。）

教育長 今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）では、次回の教育委員会の日程についてお願いします。

学校教育課長 （1 月 16 日（火）午後 2 時 00 分から 1 月定例教育委員会を、2 月 15 日（木）午後 1 時 30 分から 2 月定例教育委員会開催する旨提出。）

教育長 その他にございますか。（なし）

教育長 閉会宣言 午後 4 時 15 分、12 月定例教育委員会の閉会を宣言。